

「花山公園」詩碑

「花山公園」詩碑は、昭和36年5月に西脇呉石先生がこの地に来遊して、その絶景を賞してつくられた七言絶句を刻んだもので、書は嗣子の西脇雲石先生によるものです。



この詩碑が立てられている「尾曳稲荷神社」は、ツツジの名所として有名な群馬県館林市の「つつじが丘公園」に隣接し、付近一帯は「上毛かるた」に花山公園つつじの名所と謳われている名勝地です。

境内には田山花袋の歌碑などがあり、毎月第3・5土曜日には尾曳稲荷骨董市が開催され賑わっています。

場所 群馬県館林市尾曳町「尾曳稲荷神社」境内

交通 ■ 東武伊勢崎線「館林駅」よりバス館林・板倉線「こども科学館前」下車数分

■ 東武伊勢崎線「館林駅」より徒歩約20分